

光学10倍ズームとクラス最速^{※1}の「ジェットAF」搭載により
シャッターチャンスを逃さない、4メガピクセル高性能デジタルカメラ
「コニカミノルタ DiMAGE (ディマージュ) Z2」を発売

2004年2月13日
コニカミノルタホールディングス株式会社
コニカミノルタカメラ株式会社

コニカミノルタグループのコニカミノルタカメラ株式会社(社長:藤井 博)は、光学10倍ズームとクラス最速^{※1}「ジェットAF」で一瞬のシャッターチャンスを捉え、有効画素数4.0メガピクセルCCDとGT APOレンズによりハイクオリティな画像を撮影できる、高性能デジタルカメラ「コニカミノルタ DiMAGE Z2」を発売いたします。



商品名	「コニカミノルタ DiMAGE Z2」
発売予定日	2004年3月下旬
希望小売価格	オープン価格
標準付属品	SDメモリーカード(16MB)、単3型アルカリ電池4本、ネックストラップ、AVケーブル、USBケーブル、レンズキャップ、シューキャップ、ディマージュビューアーCD-ROM、動画編集ソフト Arcsoft VideoImpression Version2 CD-ROM
当初月産台数	50,000台

今回発売する「DiMAGE Z2」は、2003年10月に発売した「DiMAGE Z1」に搭載され好評を得ている光学10倍の「メガズーム」と「ジェットAF」をさらに進化させ、4メガピクセルCCDと高性能GTレンズの新規採用による高画質化と、動体予測フォーカス制御機能や32MBの一次記憶内蔵メモリの搭載による連写速度や動作時間の高速化などで、より一層シャッターチャン스에強くなった「DiMAGE Zシリーズ」の最新機種です。

搭載している光学10倍の「メガズーム」は、シームレスデジタル4倍ズームと合わせて最大40倍(38mm~1,520mm相当)までの超望遠撮影を可能にするとともに、GT APOレンズの採用により、色収差を大幅に補正し、画面中心から周辺に至るまでコントラストの高い鮮鋭な画像を得ることができます。また、広い撮影領域において快適に動作するクラス最速^{※1}の「ジェットAF」に、新たに「動体予測フォーカス制御機能」を搭載し、スポーツシーンでも素早いピント合わせに威力を発揮します。さらにシャッターチャンスを待ち伏せして、決定的瞬間を逃さず撮れる「シャッターチャンス連続撮影」モードも搭載するなど、シャッターチャン스에強いデジタルカメラとして仕上げています。

その他、カメラとしての高い基本性能と充実の作画機能を備え、静止画はもちろんのこと、デジタルカメラでは世界初の800×600(SVGA)動画を搭載した「ハイグレードムービー」などの動画撮影も楽しめるなど、幅広いシーンで活躍します。

光学10倍ズームを搭載しながら軽量コンパクトかつ先進性を感じさせるデザインに仕上げたボディは、ホールディング性に優れたグリップや、大き目で分かりやすい操作部材など、安心して快適に操作していただけます。

<セールスポイント>

1. 光学10倍の「メガズーム」搭載、4メガCCDと高性能GT APOレンズによる高画質
2. シャッターチャン스에強い、動体予測機能搭載の「ジェットAF」などの高速レスポンス
3. テレビやビデオムービー並みの高画質動画撮影機能
4. 思いのままの撮影を可能にする多彩な機能
5. 先進のコンパクトデザインと高い操作性

<主な特長>

1. 光学 10 倍の「メガズーム」搭載、4 メガ CCD と高性能 GT APO レンズによる高画質

◆ 迫力の光学 10 倍「メガズーム」、デジタル 4 倍ズーム

焦点距離 38–380mm 相当 (35mm フィルム換算) の広い撮影領域を実現した光学 10 倍の「メガズーム」を搭載しています。最大 4 倍までのシームレスデジタルズームと合わせれば、最大 40 倍 (1520mm 相当) までの撮影が可能。遠くのものも思いのままに引き寄せて、大きく写すことができるので、結婚式や運動会などの大切なイベントやスポーツシーン、風景など、様々なシーンで活躍します。

◆ 高性能 GT APO レンズ搭載

レンズには 7 群 11 枚のレンズ構成をもつ「GT APO レンズ」を新たに採用。AD (異常分散) ガラスを使用し、望遠側で問題となる色収差を大幅に補正するとともに、画面中心から周辺に至るまでコントラストの高い鮮鋭な描写を実現しています。

◆ 高精細 4 メガピクセル CCD、独自の画像処理技術「CxProcess II」による高画質

有効画素数 4.0 メガピクセル (総画素 4.2 メガピクセル、原色フィルター付き) の CCD を搭載し、細かい柄や文字の識別など微細な部分まで高精細に撮影できます。プリント出力では 150dpi で約 B4 サイズ相当、銀塩写真に迫る 300dpi の高解像度出力では約 A5 サイズ程度までの綺麗な出力が可能です。

また、独自の画像処理技術「CxProcess II」により、定評のある描写力の高さに加えて、特にハイライト部およびシャド一部での階調の豊かな描写を向上させ、被写体の質感をより見た目に忠実に再現しています。

2. シャッターチャンスに強い、動体予測機能搭載の「ジェット AF」などの高速レスポンス

◆ クラス最速^{*1} を更新し、新たに動体予測機能搭載の、進化した「ジェット AF」

光学 10 倍ズームという広い撮影領域において、スポーツシーンの撮影でも威力を発揮する、クラス最速の「ジェット AF」を搭載しています。①AF 専用センサー搭載による外光パッシブ方式と、映像 AF 方式を併用したハイブリッド AF の採用、②レンズ駆動モーターの高速化、③CCD からの高速画像読み出しにより、高精度でありながら、フォーカス時間が広角側で約 0.2 秒、望遠側でも約 0.3 秒 (当社測定条件による) という圧倒的な速さの高速 AF を実現しました。

さらに、同クラスの機種では唯一^{*1}、動体予測フォーカス制御機能を新たに搭載しました。被写体の動きを先読みしてピントを制御するので、動きの速い迫ってくる被写体などに対して高いピントの精度を保ちます。

◆ ストレスを感じさせない高速連続撮影機能

32MB の内蔵メモリ容量を有し、約 2.5 コマ/秒の連続撮影モードに加え、10 コマ/秒の高速連続撮影が可能な「UHS (ウルトラハイスピード) 連続撮影」モードで、スムーズに連写が楽しめます。(記録画素数: 1280×960)

◆ 決定的瞬間を逃さない「シャッターチャンス連続撮影」

動きの早いスポーツシーンなどでも、シャッターチャンスを待ち伏せして、決定的瞬間を逃さず撮れる「シャッターチャンス連続撮影」モードを搭載しています。

シャッターボタンを押し続けている間は、最新の撮影画像を内蔵メモリに常に上書きしながら連写を続け、ここの瞬間で指を離れた時点で、内蔵メモリに保管されている画像を、最新のものから過去に遡ってカードに記録します。通常の連続撮影時は 5 コマ (約 2.2 秒前まで)、UHS (ウルトラハイスピード) 連続撮影モード使用時は 12 コマ (約 1.2 秒前まで) 分の記録が可能。スポーツ時のフォームチェックなど、連続したシーンを確実に捉えたいときに大変便利です。

◆ 広い撮影領域で、高速レスポンス

起動時間約 1.8 秒、レリーズタイムラグ^{*2} 約 0.06 秒、撮影間隔約 1.0 秒を達成し、光学 10 倍ズームという広い撮影領域で、ストレスを感じることなく操作できる、銀塩一眼レフカメラ並の快適な動作速度を実現しています。

◆ 60 フレーム/秒の高品位「リアルライブビュー」と独自の「スイッチファインダー」

撮影時、液晶モニターに表示されるビュー画像のフレームレート (1 秒あたりに液晶モニターに出力される画像のコマの数) は、一般的なデジタルカメラの倍にあたる 60 フレーム/秒と高速化を実現しています。これにより、表示遅れがほとんどない高い追従性で、従来よりも肉眼に近い滑らかな動きのビュー画像を得ることができ (リアルライブビュー)、動く被写体に対するフレーミングの追従性能が大幅に向上しています。

また液晶モニターに表示されるビュー画像を、内部のミラー光学系を通じて電子ビューファインダーに導くことで、液晶モニター表示と電子ビューファインダー表示を切り替える、独自の「スイッチファインダー」を採用しています。これにより、スムーズな「リアルライブビュー」を大きく見やすいビューファインダーでも楽しむことができます。

3. テレビやビデオムービー並みの高画質動画撮影機能

◆ 高画質動画撮影「ハイグレードムービー」

「ハイグレードムービー」機能を装備し、デジタルカメラで世界初の記録画素数 800×600(SVGA サイズ)・15 フレーム/秒の高画質かつ迫力のある音声付動画や、640×480・30 フレーム/秒での音声付動画の撮影が可能で、テレビ放送やビデオムービー並みの滑らかで高品位な動画がテレビやPCで楽しめます。特に 800×600・15 フレーム/秒で撮影した動画は、PCで 320×240 サイズ動画の画面面積の 6 倍以上の迫力サイズで鑑賞できます。さらに、動画撮影中にも AF が作動するので常にピントのあった動画が得られるとともに、マニュアルフォーカスの選択も可能なため、撮影領域を生かした、ビデオに近い感覚での動画撮影を楽しめます。

◆ 「ロングムービー」「ナイトムービー」

メモリーカードの容量がいっぱいになるまで動画記録ができる「ロングムービー」、夜間や暗い場所でもカラーで動画が撮影できる「ナイトムービー」に対応しています。

◆ 「動画編集機能」

撮影した動画の画像を確認しながら、失敗シーンなど不要な部分をカットできる「動画編集機能」を搭載しています。また再生動画から好きなシーンを静止画として切り出して保存する「セレクトショット機能」も備えています。

4. 思いのままの撮影を可能にする多彩な機能

◆ 暗い場所でも威力を発揮する便利な機能

・ スローシャッターノイズリダクション

通常の輝度ノイズの低減処理に加え、長時間露光時に発生する粒状ノイズを低減する「スローシャッターノイズリダクション機能」を搭載しています。夜景撮影などで威力を発揮し、滑らかできれいな画像を提供します。

・ 暗い場所での撮影を容易にする「モニター自動感度アップ（カラー）」

一定以上の暗さになると自動的に作動する「モニター自動感度アップ」機能を搭載しています。夜間や暗い室内など、暗い場所での撮影時の被写体の確認を容易にします。

・ ガイドナンバー12の大光量内蔵フラッシュ、外部フラッシュ装着可能

暗いシーンでの撮影に幅広く対応できるガイドナンバー12の大光量フラッシュを内蔵しています。また 3 種類の α システムフラッシュも装着可能ですので、室内や夜のイベントやパーティなどでの、被写体まで距離がある撮影でも安心です。

◆ 充実の撮影・作画機能

・ 露出モード

P（プログラム AE モード）、A（絞り優先 AE モード）、S（シャッター優先 AE モード）、M（マニュアルモード）の 4 つの露出モードを搭載。シャッターや絞りの制御により、効果的な露出制御を行え、撮影者の好みに応じた描写効果を得られます。マニュアルモード時は、最長 30 秒のタイム露光撮影も可能です。

・ 撮影シーンをカメラが自動判別する「フルオートシーンセクター」

撮影状況からカメラがシーン（“ポートレート”、“スポーツ”、“風景”、“夕景”、“標準”）を自動判別し、露出やホワイトバランス、コントラスト、シャープネスなど、シーンに応じた露出制御と画像処理を行います。なお、各モードはユーザーが任意に設定することもできます。（その場合は“夜景/夜景ポートレート”を選択することも可能です。）

・ リアルタイムヒストグラム(輝度分布)表示

静止画撮影モード使用時には、切り替えボタン一つでモニター上にヒストグラム(輝度分布)を表示できるので、撮影するシーンの輝度分布を確認した上で撮影することが可能です。また撮影した画像のヒストグラム表示も可能です。

・ カラーモード

「ビビッドカラー」、「ナチュラルカラー」、「モノクロ」、「セピア」の 4 種類のカラーモードを搭載し、動画、静止画撮影の両方でイメージに合わせた表現が可能です。

・ 最短 3cm まで近づけるスーパーマクロ

レンズ先端から最短 3cm (焦点距離は 35mm フィルム換算で 67.8mm)まで近づけるスーパーマクロ機能を搭載しているため、小物や昆虫、花などを大きくアップで撮影することも可能です。

・ 風景など撮影領域を広げる、ワイドコンバーター

撮影領域をさらに広げるアクセサリとして「ワイドコンバーターキット ZCW-100」（別売り）を用意しています。これを装着することにより、0.75 倍・28mm 相当の画角が得ることができ、室内での撮影や風景撮影など広角を生かした撮影で威力を発揮します。

◆ その他便利な機能

• 再生画像の回転機能

再生時、縦位置で撮った画像を回転させ縦位置のまま見ることができる「再生画像の回転機能」を搭載しています。

• キーカスタマイズ機能

フラッシュモードボタンを、自分が良く使う機能に設定を変更することが可能です。ドライブモード・ホワイトバランス・フォーカスモード・カラーモードの4つの中から選択できます。

5. 先進のコンパクトデザインと高い操作性

光学10倍の「メガズーム」を搭載しながら、軽量コンパクトに仕上げたボディは、柔らかさを出したボディラインで、親しみやすさの中にも先進性を感じさせるデザインに仕上げています。

手ぶれを防ぎ、しっかりと構えて撮影できるホールディング性の良いグリップをはじめ、大き目の操作部材により、分かりやすく安心して撮影できる、快適な操作感を実現しました。

また、電源には単3型電池（4本）に対応し、いつでもどこでも撮影できる安心感を提供します。

※1：光学10倍ズーム以上のレンズ一体型のデジタルカメラにおいて 2004年2月1日現在

※2：シャッターボタン半押しでフォーカスロック後、シャッターボタンを押し込んでから露光開始するまでの時間

<主な仕様>

撮像部	有効画素数 撮像素子 撮像感度 (ISO) ホワイトバランス シャッター シャッター速度	約400万画素 1/2.5型総画素約420万画素インターラインCCD、原色フィルター付き AUTO(ISO50~200の間で自動設定)、ISO50、100、200、400 相当 オート、プリセット（昼光、白熱灯、蛍光灯、曇天、フラッシュ）、 カスタム設定 CCD電子シャッターと電子制御メカニカルシャッター併用 Pモード・Aモード時4~1/1000秒、Mモード・Sモード時15~1/1000秒、 タイム露光（最長30秒）、AUTO、シーンセクターモード時2~1/1000秒
レンズ	レンズ構成 開放絞り値 焦点距離 撮影距離 ズーム方式	7群11枚 F2.8~F3.7 6.3~63.0mm（35mmフィルム換算で38~380mm相当） 通常時：ワイド 0.5m~∞、テレ2.0m~∞（レンズ先端から） マクロモード時：ワイド0.07m~1.0m、テレ1.2m~2.5m（レンズ先端から） スーパーマクロモード時：3cm-100cm（レンズ先端から） （焦点距離 35mm換算67.8mm時） 最大撮影倍率：0.15倍(35mmフィルム換算0.90倍)、 最大撮影倍率時の被写体サイズ：39x28mm 電動ズーム
記録部	記録媒体 記録画像形式 Exif Print PRINT Image Matching II PictBridge 画面アスペクト比 記録画素数 画質モード 記録枚数 （16MB、2272x1704時） カラーモード シャープネス コントラスト 記録フォルダ形式	SDメモリーカード、マルチメディアカード(MMC) JPEG、Motion JPEG(MOV) DCF2.0 準拠、Exif2.21 準拠、DPOF(Ver.1.1)のプリント機能対応 対応 対応 対応 4:3 2272x1704、1600x1200、1280x960、640x480 エコノミー、スタンダード、ファイン ファイン：約7コマ、スタンダード：約14コマ、エコノミー：約27コマ ビビッドカラー、ナチュラルカラー、モノクロ、セピア 三段階調節可能 三段階調節可能 標準形式、日付形式

	消去機能 フォーマット機能 メール画像作成機能	あり（1コマ、全コマ、指定コマ）、クイックビュー（撮影モード）時の消去可能、誤消去防止機能あり（1コマ、全コマ、指定コマ） あり あり（640x480, 160x120）
表示部	ファインダー 液晶モニター 表示内容	形式：電子ビューファインダー 38mm（1.5型）低温ポリシリコンTFTカラー、画素数：約11.3万画素、視野率：約100%、モニター自動感度アップあり、反射防止コーティング 撮影時：ライブビュー（60フレーム/秒）、各種状態表示、アフタービュー、マニュアルフォーカス時拡大表示、ライブビュー画像のヒストグラム(輝度)表示 再生時：再生画像<1コマ、インデックス6コマ、スライドショー、縦画像の手動回転、拡大表示（20%刻みで120~600%：スクロール可能）、動画表示>、再生画像のヒストグラム（輝度）表示、各種状態表示
AF部	フォーカス方式 フォーカスエリア フォーカス制御 フォーカスロック	外光パッシブ方式と映像AF方式併用のハイブリッドAF 3点測距ワイドフォーカスエリア ワンショットAF、コンティニューアスAF(動体予測機能あり)、フルタイムAF、マニュアルフォーカス切り替え可 ワンショットAF時、シャッターボタン半押しで可能
AE部	露出モード 測光方式 フルオートシーンセレクター シーンセレクター AEロック 露出補正	P(プログラムAE)、A(絞り優先AE)、S(シャッター優先AE)、M(マニュアル露出) 多分割測光（256分割）、スポット測光、中央重点的平均測光(カメラが自動判別)ポートレート、スポーツ、風景、夕景、標準(ユーザーが任意選択)ポートレート、スポーツ、風景、夕景、夜景ポートレート・夜景、標準 シャッターボタン半押しによるロック ±2Ev（1/3Evステップ）
フラッシュ	フラッシュ制御方式 フラッシュモード フラッシュ連動距離 （撮像感度AUTO） ガイドナンバー 充電時間 調光補正 外部フラッシュ(別売)	P-TTL調光 AUTO、Pモード、シーンセレクトモード時：自動発光、赤目軽減自動発光、強制発光、スローシンクロ A,S,Mモード時：強制発光、赤目軽減強制発光、スローシンクロ *発光禁止は内蔵フラッシュを押し下げることにより連動 ワイド端：約0.16~6.0m（レンズ先端から） テレ端：約1.2~4.5m（レンズ先端から） 12 約5秒 ±2Ev(1/3Ev ステップ) αフラッシュ【PROGRAM FLASH 3600HS(D)、同5600HS(D)、同2500(D)】
撮影機能	ドライブモード セルフタイマー 連続撮影 連続ブラケット ノイズリダクション機能 デジタルズーム 日付写し込み機能 操作音	1コマ撮影、連続撮影、UHS(ウルトラハイスピード)連続撮影、シャッターチャンス連続撮影、セルフタイマー撮影、ブラケット撮影 約10秒 通常：ワンショットAF時 約2.5コマ/秒、コンティニューアスAF時 約1.5コマ/秒 連続撮影枚数：5枚 UHS連続撮影：10コマ/秒、連続撮影枚数-画質モードに関わらず15枚（1280x960） シャッターチャンス連続撮影（内蔵メモリ内の画像を最新のものから遡って制限枚数分記録）：通常の連写時は5コマ/約2.2秒前まで、UHS連続撮影時は12コマ/約1.2秒前まで 露出ずらし量：1.0Ev、0.5Ev、0.3Ev 枚数：3枚 あり/なし選択可能 最大4倍、0.1倍ステップ（シームレス） あり 操作音2種類、シャッター音2種類、AF音2種類、音量調節可能
動画	ファイル形式 記録画素数 フレームレート 録画時間 ナイトムービー機能 動画撮影中のAF 動画撮影中の光学ズーム その他再生機能	Motion JPEG (MOV)、音声付き（モノラル） 800×600、640×480、320×240、160×120 30フレーム/秒、15フレーム/秒 800×600時は15フレーム/秒 固定 無制限（カードの容量、電池寿命に依存） 320x240、15fps、16MBのSDメモリーカード使用時：約41秒 あり（ON/OFF 選択可能） あり/なし選択可能 あり/なし選択可能 再生時音量調節可能、早送り巻き戻し可能、動画の一時停止時に画像のコマ

		送り可能、編集機能、セレクトショット機能
動作時間	起動時間(撮影,再生) レリーズタイムラグ フォーカス時間 撮影間隔 再生間隔	約1.8秒 (メインスイッチonからライブビュー表示点灯まで) 約0.06秒 (シャッターボタン半押しでフォーカスロック後、シャッターボタンを押し込んでから、露光開始するまでの時間) ワイド:約0.2秒、テレ:約0.3秒 約1.0秒 (シャッターボタンを押し込んでから次にレリーズできるようになるまでの時間、フォーカス時間除く) 約0.2秒
電源	使用電池 外部電源 連続再生時間 撮影可能コマ数	単3型電池4本 (アルカリ、ニッケル水素) DC 6V (AC アダプター使用時) 約300分 (アルカリ電池使用時) 約250コマ CIPA(カメラ映像機器工業会)準拠 (付属単三アルカリ電池、付属SDメモリーカード使用)
PC用インターフェース		USB *USB 2.0接続時は、Full speed(12Mbps)での転送速度となります。
ビデオ出力		NTSC/PAL切り替え可能
サイズ		109.5 (幅) x 77.5 (高さ) x 80 (奥行き) mm
質量 (重さ)		約305g (電池、記録メディア別)
標準付属品		SDメモリーカード(16MB)、単3型アルカリ電池4本、ネックストラップ NS-DG6000、AVケーブル AVC-400、USBケーブル USB-500、レンズキャップ LF-242A、シューキャップ SC-1000、ディマージュビューアーCD-ROM (Windows98 ドライバ、QuickTime 含む)、動画編集ソフト Arcsoft VideoImpression Version2 CD-ROM(Windows 版のみ)
別売りアクセサリー		専用カメラケースCS-DG900、専用カメラケースCS-DG600、本革ネックストラップNS-DG1000、ワイドコンバーターキットZCW-100、フィルター/コンバーター装着用アダプターリングZCA-100、外部電源パックEBP-100、ACアダプターAC-1L、外部フラッシュ3600HS(D)、5600HS(D)、2500(D)
使用温度範囲		0~40℃

●記載の仕様は当社試験条件によります。

対応 PC

- USB ポートを標準装備し、Windows 98^{*}、Windows 98 SE^{*}、Windows Me、Windows 2000 Professional、Windows XP (Home/Professional) がインストールされた IBM PC/AT 互換機
 - USB ポートを標準装備、Mac OS 9.0~9.2.2、Mac OS X v10.1.3~10.1.5、v10.2.1~10.2.8、v10.3~10.3.2 がインストールされた Apple Macintosh シリーズ
- ※付属のドライバソフトをインストールする必要があります。

- DiIMAGE、CxProcess は、コニカミノルタカメラ株式会社の登録商標です。
- その他記載の会社名及び商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。
- DPOFは、キヤノン株式会社、イーストマン・コダック社、富士写真フイルム株式会社、松下電器産業株式会社が、共同で提案したフォーマットです。

お問い合わせ先

報道関係	(一般紙、経済誌)	(写真業界紙/誌、専門誌、一般誌)
	コニカミノルタホールディングス株式会社 広報グループ TEL.03-6250-2100	コニカミノルタカメラ株式会社 事業管理部広報宣伝課 TEL.03-3862-2264

お客様	コニカミノルタお客様フォトサポートセンター ナビダイヤル TEL.0570-007111 ダイヤルイン TEL.06-6532-6205
インターネット	コニカミノルタホームページ : http://konicaminolta.jp/ コニカミノルタカメラ統合ポータルサイト : http://ca.konicaminolta.jp 「ディマージュ」製品情報サイト : http://konicaminolta.jp/dimage/